

官民協働海外留学支援制度
 ～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
 プロフェッショナル用
 第7期 留学計画書

応募分野：
 (選択してください)

1 応募者情報

■在籍高等学校等

2021年4月に在籍する高等学校等		
都道府県	国公立	学校名(正式名称)
	立	
学科・コース		学校の種別(選択制)

■氏名・生年月日等

フリガナ			
氏名			
生年月日 (西暦表記)	年 月 日生	性別	
電話番号			e-mail ※
学年 <small>(2021.4.1時点)</small>	高校等	年	居住都道府県

※オンラインでの面接審査を実施する際に使用しますので、必ず記載してください。

■語学力

テスト・検定名	スコア・級	受検時期(西暦表記)
		年 月
		年 月
		年 月

■過去の海外経験

目的(選択制)	期間(西暦表記)	国・地域
	年 月 ～ 年 月	
	年 月 ～ 年 月	
	年 月 ～ 年 月	

■各種活動における実績【任意・3つまで】

※ 文化・スポーツ・社会活動、特技等における主な実績や活動状況を記入してください(語学以外の分野でも構いません)。

実績・活動状況
・
・
・

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

2 本人確認欄

各要件を確認後、左欄にチェックマーク (✓) を記入してください。

(1) 派遣留学生の要件

✓	要件	確認箇所
	日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている生徒等である。	—
	在籍する高等学校等において、卒業（高等専門学校専攻科においては修了）を目的とした課程に在籍する生徒等であり、留学終了後、在籍する高等学校等に戻り学業の継続又は卒業をする生徒等である。	—
	インターンシップ等での報酬や他団体等から留学のための奨学金を受ける場合は、その総額が、本制度による奨学金の総額を超えない生徒等である。	留学計画書 P. 5 【3-2 他の奨学金の活用の有無】
	本制度の高校生コースにおける第1～5期派遣留学生、地域人材コース高校生等枠の第9～12期派遣留学生でなく、かつ地域人材コース高校生等枠の第14期に応募していない生徒等である。	—
	応募生徒等の世帯における「所得を証明する書類」を提出し、家計基準の判定を学校へ依頼する。	応募生徒等の世帯における 所得を証明する書類 (源泉徴収票・確定申告書等)

(2) 留学計画の要件

✓	要件	確認箇所				
	2021年7月1日から2022年3月31日までの間に諸外国において留学が開始される計画である。	留学計画書 P. 4～5 【3-1 留学先について】				
	<u>【2022年3月に在籍高等学校等を卒業予定（または高等専門学校3年次を修了予定）である生徒等のみ】</u> 2022年3月31日までに日本に帰国（到着）する留学計画である。	留学計画書 P. 4～5 【3-1 留学先について】				
	諸外国における留学期間が、下表の日数を満たす計画である。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>分野名</th> <th>留学期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロフェッショナル</td> <td>14～106日間</td> </tr> </tbody> </table>	分野名	留学期間	プロフェッショナル	14～106日間	留学計画書 P. 4～5 【3-1 留学先について】
分野名	留学期間					
プロフェッショナル	14～106日間					

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

✓	要件	確認箇所				
✓	<p>留学先における受入機関（留学先機関）があり、下表の規定を満たす計画内容である。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">分野名</th> <th style="text-align: center;">活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">プロフェッショナル</td> <td> <p>現在学んでいる専門知識・スキル等を生かして、あるいは将来的に携わりたいと考える領域について、 実地研修やインターンシップ等を通じて専門知識やスキルの習得を目指すもの。</p> <p>または、数理情報科目やITの素養を持ち、将来的に携わりたいと考えるテクノロジー領域（プログラミング、制御技術、ロボティクス、Webサービス・デザイン、モバイルアプリ開発等）に関する学修やインターンシップ等の実践活動を行うもの。特に上記を「未来テクノロジー人材枠」とする。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	分野名	活動内容	プロフェッショナル	<p>現在学んでいる専門知識・スキル等を生かして、あるいは将来的に携わりたいと考える領域について、 実地研修やインターンシップ等を通じて専門知識やスキルの習得を目指すもの。</p> <p>または、数理情報科目やITの素養を持ち、将来的に携わりたいと考えるテクノロジー領域（プログラミング、制御技術、ロボティクス、Webサービス・デザイン、モバイルアプリ開発等）に関する学修やインターンシップ等の実践活動を行うもの。特に上記を「未来テクノロジー人材枠」とする。</p>	<p>留学計画書 P. 6～7 【3-3 留学の概要について】</p> <p>留学計画書 P. 10～11 【7 留学プログラムの概要】</p>
分野名	活動内容					
プロフェッショナル	<p>現在学んでいる専門知識・スキル等を生かして、あるいは将来的に携わりたいと考える領域について、 実地研修やインターンシップ等を通じて専門知識やスキルの習得を目指すもの。</p> <p>または、数理情報科目やITの素養を持ち、将来的に携わりたいと考えるテクノロジー領域（プログラミング、制御技術、ロボティクス、Webサービス・デザイン、モバイルアプリ開発等）に関する学修やインターンシップ等の実践活動を行うもの。特に上記を「未来テクノロジー人材枠」とする。</p>					
✓	<p>留学計画に「自主活動」及び「アンバサダー活動」が含まれている。</p>	<p>留学計画書 P. 8 【4 留学中の活動】</p>				

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

3 留学計画

3-1 留学先について

留学計画の作成にあたっては、募集要項「6(2)留学計画の要件」を満たすことを確認してください。

留学計画の要件を満たさない計画は審査の対象外となりますので注意してください。

- ※1 地域区分の詳細は、募集要項(別紙3)「留学先地域の区分」を参照してください。
- ※2 留学期間は、「②留学先機関での活動開始日」～「③留学先機関での活動終了日」の日数となります。以下の日数を満たしていることをご確認ください。詳しくは『応募の手引』P.3～4をご覧ください。

分野名	留学期間
プロフェッショナル	14～106日間

1ヶ所目	国・地域名						都市名			
	地域区分(※1) (選択してください)									
	留学先機関名									
	留学先機関への 申込者 (当てはまるものを選択)	(4)、(5)の場合、社名等を具体的に記載してください。								
	① 現地到着日	西暦		年		月		日		
	② 留学先機関での 活動開始日	西暦		年		月		日	留学期間 (②～③の間の 日数を記入)	日間
	③ 留学先機関での 活動終了日	西暦		年		月		日		
	④ 現地出発日	西暦		年		月		日		

* 複数の国・地域・留学先機関への留学を希望する場合は、下欄に記入してください。

2ヶ所目	国・地域名						都市名			
	地域区分(※1) (選択してください)									
	留学先機関名									
	留学先機関への 申込者 (当てはまるものを選択)	(4)、(5)の場合、社名等を具体的に記載してください。								
	① 現地到着日	西暦		年		月		日		
	② 留学先機関での 活動開始日	西暦		年		月		日	留学期間 (②～③の間の 日数を記入)	日間
	③ 留学先機関での 活動終了日	西暦		年		月		日		
	④ 現地出発日	西暦		年		月		日		

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

3ヶ所目	国・地域名						都市名			
	地域区分(※1) (選択してください)									
	留学先機関名									
	留学先機関への 申込者 (当てはまるものを 選択)	(4)、(5)の場合、社名等を具体的に記載してください。								
	① 現地到着日	西暦		年		月		日		
	② 留学先機関での 活動開始日	西暦		年		月		日	留学期間 (②～③の間の 日数を記入)	日間
	③ 留学先機関での 活動終了日	西暦		年		月		日		
	④ 現地出発日	西暦		年		月		日		

※ 留学期間以外の現地滞在日数が前後合わせて1週間以上になる場合は、下記の項目を必ず記入してください。

① 滞在先の名称	
② 滞在理由(活動内容等)	

3-2 他の奨学金の活用の有無

(1) 他の団体等から留学のための奨学金の給付を受けている、または、受ける予定がありますか。
当てはまるものを選択してください。

(2) (1)で「2 申請中」または「3 受給中」を選んだ場合は、その奨学金を支給する機関・団体名と金額を記入してください。

支援機関・団体名		
受給(予定)金額		円

※ 下記に該当する生徒等は本コースに応募することができませんのでご注意ください。

- ・他団体等から支給される留学のための奨学金の総額が、トビタテ！留学 JAPAN による奨学金の総額(募集要項 別紙2-1、別紙2-2参照)を超える生徒等
- ・文部科学省が実施する「社会総がかりで行う高校生国際交流促進事業」で支援金を受ける生徒等

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

3-3 留学の概要について

あなたの留学計画にタイトルを付けてください。

留学計画のタイトル	
-----------	--

留学計画の概要（全体像）について、下記の2つのポイントを踏まえながら記入してください。

- | |
|---|
| <p>① 留学の目的は何か。</p> <p>② ①を達成するため、留学先で学びたいこと・経験したいことは何か。</p> |
|---|

印刷物での提出の場合
ホチキス止め厳禁
(クリップ止め)
A4・片面印刷

(様式1-3)

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

3-4 留学後の将来像について

留学で学んだことを将来にどのように生かしていきますか。

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

4 留学中の活動

- (1) トビタテ！留学 JAPAN では、留学中に学修する授業や活動のほかに、自身で計画して行う「自主活動」(例：現地の高校生と交流したり、共に学んだりする活動、留学目的に沿った調査活動)に取り組んでもらいます。どのような活動を行いたいのか、また、なぜその活動を行いたいのかについて具体的な活動内容(いつ・どこで・誰に対して・何を・どのように)を記入してください。
- なお、自身で計画した活動であれば、自主活動を行う場所は留学先機関であってもかまいません。

- (2) トビタテ！留学 JAPAN では、留学中に日本や日本の地域の良さを発信する「アンバサダー活動」に取り組んでもらいます。どのような活動を行いたいのか、また、なぜその活動を行いたいのかについて具体的な活動内容(いつ・どこで・誰に対して・何を・どのように)を記入してください。

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

5 留学中のリスク管理

留学先の国や地域が、日本の環境とどのような点において異なるかを調べ、その違いに対して、どのように対応していくのかを具体的に記入してください。

6 帰国後の活動

トビタテ！留学 JAPAN では、帰国後に海外の魅力や留学経験を周りに伝える「エヴァンジェリスト活動」に取り組んでもらいます。どのような活動を行いたいのか、また、なぜその活動を行いたいのかについて具体的な活動内容（いつ・どこで・誰に対して・何を・どのように）を記入してください。

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

7 留学プログラムの概要【資料貼付 A4サイズ2枚以内】

留学の目的や学びたい、経験したいことと留学プログラムに整合性があるかどうかを確認します。あなたの留学プログラムが分かる資料（留学先機関のホームページ、参加予定プログラムを主催する業者・団体の制作したパンフレットのコピー等）の画像データを枠内に貼り付けてください。

また、資料は2ページ以内に収めてください。

資料貼付枠 (本ページに貼り付けて構いません)

<注意事項>

下記①・②以外の内容（学校案内や料金案内、業者の他のプログラム等）は貼付しないでください。

- ① 参加する留学プログラムの全体スケジュール
…1週間（1コース）の時間割、カリキュラム、日程表 等
- ② 学修する科目やプログラムの内容
…学修する授業の科目名・参加するプログラム名が分かる資料、授業やプログラムで学ぶ内容が分かる資料 等

※ プロフェッショナル分野については、「外国語（語学）のみ」を学修する計画は不可とします。

※ 縮小して貼り付ける際は、文字が判別できることを必ず確認してください。
(文字が判別できない資料は「提出なし」とみなします)

※ 留学先機関において来年度（留学時）の時間割やプログラムの詳細が決まっていない場合は今年度のものを貼付してください。

※ 科目名やプログラム名により学ぶ内容が分からない場合は、内容が分かるように言葉を補足してください。(例: Basic course、Activities)

※ 日本語以外の資料の場合、適宜日本語訳をつけてください。

印刷物での提出の場合
ホチキス止め厳禁
(クリップ止め)
A4・片面印刷

(様式1-3)

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

7 留学プログラムの概要【資料貼付 A4サイズ2枚以内】

資料貼付枠

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

8 写真貼付、自己PR【様式自由・手書き可】

- ・ **ご自身の顔が分かる写真を右の枠内に貼り付けてください。**
- ・ 自己PRに関しては、留学に対する熱意が伝わるような内容を含めてください。
文章、イラスト、写真など、表現方法は自由です。
A4サイズ2枚に収まるように作成してください。

写真貼付欄

正面、上半身の写真を
貼り付けてください。
(3×4cm、カラー・
白黒どちらでも可)

印刷物での提出の場合
ホチキス止め厳禁
(クリップ止め)
A4・片面印刷

(様式1-3)

官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム【高校生コース】～
プロフェッショナル用
第7期 留学計画書

8 自己PR【様式自由・手書き可】